七曜直日考

特別
ニ 5
2382

七曜直日考

按ルニ西暦七曜ヲ以テ日次ニ配シテ毎日ノ名トスル者支那ニテ干支ヲ以テスルカ如シ和蘭書勃逸志西人名言語中ニコレヲ考ルニ其原ハ一小時ニ配スル者ニシテ一日ニ配スル者ニ非ス乃其要領ヲ抄シテコレヲ譯シ且淺識ヲ述テ初学ヲシテ彼大畧ヲ知ラシム

時ニ寛政壬子秋九月　前野熹譯述

徐玟緩思西人名曰七値日ハ古昔厄入多國ノ人ヨリ起ル者ナリト即毎日七曜ノ名ヲ以テコレニ分属シテ日次ノ称トス蓋謂七曜ハ世界万物万事ノ政ヲ執ルモノナレハナリ其法ハ一

門 5
號 2382
巻
昭和二十一年六月二十七日購求

昼夜ヲ二十四時ニ分テ七曜各次ヲ逐テ毎一時ヲ司ル
凡前夜子ノ正剋ヲ以テ第一時トシ第一ノ星曜ヲコレニ直テ
以テ其日ノ名トス其序次左ノ如シ

土曜　木曜　火曜　日曜　金曜・水曜　月曜　ナリ

然七直日ノ次ハ日曜ヲ初トス是其前日ノ土曜ヨリコレヲ
傳ルモノナリ次ニ月曜火曜水曜木曜金曜及ヒ土曜コレニ
受テ終テ復初ルナリ

按ルニ七曜時ニ配スル序次ハ各曜ノ遊輪天ノ地ヲ離ルヽ遠
近ニ随フ乃土星最高遠ナルヲ以テ第一トスルナリ七直日ニハ
日曜ヲ初トスル者ハ大陽ハ万光ノ本原ナルヲ以テナルヘシ今

原書ノ説ヲ以テ土日月ノ三曜ノ直日ヲ挙テ各曜時ヲ司ルノ圖ヲ作以テ初学ニ示ス餘ハ皆コレヲ推テ知ルヘシ

	土曜日		日曜日		月曜日	
	子正	午正	子正	午正	子正	午正
正	土	水	日	木	月	金
二時	木	月	金	火	土	水
三	火	土	水	日	木	月
四	日	木	月	金	火	土
五	金	火	土	水	日	木
六	水	日	木	月	金	火
七	月	金	火	土	水	日
八	土	水	日	木	月	金
九	木	月	金	火	土	水
十	火	土	水	日	木	月
十一	日	木	月	金	火	土
十二	金	火	土	水	日	木

夫七直日ノ法尼入多ヨリ起ルト云モノ人或ハ謂フ七直日ハ
元来如徳亜ノ教法ノ奉スル所ノ者ナリ尼入多ハ如徳亜ノ
教ヲ宗トセサレバ此義甚疑フヘシトイヘリ然レモ彼ノ法ノ
先師謨設思ノ説ニ凡天下ノ人ハ亞潭人ノ始ヨリ始テ
太陽及六曜ノ下ニ生スル者ナレハ開闢以来今日ニ至ルマテ
万國悉クコレヲ奉スヘキ所ノモノナリト云ヘリ然レハ尼入多ノ
人ト云ヘモ此理ニ因テコレヲ立タルモノナリト知ヘシ
按スルニ直日ノ起原吾邦及支那其由テ来ル所ノ説アルヘシ
憙暦術ヲ学ハサレハ未コレヲ知ラス将ニ識者ニ就テコレヲ詳ニセン
トス但病懶多忙意ノ如クナルヿ能ハス

又云凡西暦ハ七曜ノ纏度近遠合衝等ヲ記ス即
吾邦七曜暦ト称スル者コレニ類ス是皆其実測ナリ
本篇ノ値日ハ但理ヲ以テコレヲ配當スル者ニシテ皆推測ノ用ニ
當ラス彼邦往古ヨリコレニ依テ事務祭祀例式ノ與カル
所アリ又星命吉凶等ノ属スル所ノ用アリ即支那時日ニ
干支五行ヲ配シテ事物等ヲ論スルノ意ト同キナリ
又云謨設思ハ如徳亜ノ教法ノ始祖ニシテ其生年ヲ
考ルニ茲歳壬子ニ至テ凡三千二百七十七年即支那
殷王ノ七世大戊ノ時ニ當レル人ナリ
又云吾邦ノ暦日ト西洋ノ暦日ト年次相當セル者ヲ

ルテ試ニ其値日ヲ校スルニ各日各曜恰モ相適合ス思フニ
コレニ係テ東西ノ暦法ヲ合考セハ最捷徑ナルヘシ

金石品目　草稿

題言

遠西ノ國雪除亞（セジィア）ノ人ナル者ノ著ス所ノ書ニ
「ラピドム」ト号セルモノアリ即石類ノ云ノ義ナリコレヲ閲スルニ
廣ク金石ノ類ヲ輯録セル者ナリ其書タルヤ羅典言ヲ以テ
コレヲ記シ本國ノ言ヲ以テ其称謂ヲ譯シタルモノナリ然彼
國ノ言語ハ此邦ニテ素ヨリ通暁スル者アルヿヲ聞カズ但
羅典ハ和蘭ノ訳セル書アリ今私ニコレニ依テ粗彼編ヲ
考索スルニ其凡例中ニ砂土石玉金ノ群聚ナルヲ分別スル
法アリ予其的実ナル意義ヲ解スルヿ能ハスト雖モ推テコレヲ

考ルニ蓋彼則只目ヲ以テコレヲ監識スル而已ニアラス或ハ
コレヲ嘗メコレヲ齅キコレヲ戞チコレヲ摩リコレヲ碎キコレヲ粉トシ
或ハ火ニ烘リ火ニ溶シ火ニ燒キ或ハ水ニ浸シ水ニ煮ル等ノ事ヲ
以テス斯ノ如クシテ其品彙多類ヲナスノ精微ナルヿ最コレヲ
悉セリトス然後其綱上ニ提挙シ其目下ニ羅列ス實ニ
夫辨物ノ規則ト為スヘシ予非才ニシテ其全編ヲ讀得ル
コト能ハス獨彼各部ノ下ニ就テ凡例ノ義ヲ飜訳シテ聊カ
浅見ヲ附シテ草稿ニ具テ以テ他日ヲ俟ツ

金石品目

前野蘭化譯述

凡砂土石玉金ノ類其種品甚多クシテコレヲ數フルニ
千ヲ以テスヘシ其概シテ大ニコレヲ統ルモノ則三アリ
曰ペトラ」曰ミ子ラ」曰ホッシリヤ」ナリ
「此三統各部屬アリ即次ニコレヲ分テリ」
按ニ云「ペトラ者磐ナリ大石ナリ是山石ヨリ成ル
所ノ者ノ總称トスルナリ
「ミ子ラ者金石ノ属ノ總称トスルナリ

「ホッシリヤ者 堀テコレヲ出ス云言ナリ即
是土中ヨリコレヲ得ルモノヽ總称ト為ルナリ

ペトラ

ペトラコレヲ五部ニ分ツ 一ニ曰ヒユモサ
二ニ曰カルカラ 三ニ曰アグリッサ 四ニ曰アレナアタ
五ニ曰アッグレガタ

其一ヒユモサ者山岳ノ自然ニ在テ大ナルモノナリ
或ハコレヲ切リコレヲ撃チ缺テ用ニ供フヘシ

按ニ云是或ハ硯ニ造リ盆ニ造ル等ノ類ヲ云ナリ
凡テ一属アリ
又云毎属或ハ數種アリ其多キ者ハ数十種ニ
至ルモノアリ

其二カルカリヤ者 山谷ノ精氣ニ因テ生シ年ヲ
經ルニ随テ長成スル者ナリ其質コレヲ研リテ麪ノ如ク
ナルベクコレヲ水飛シテ粉トナルベキ者ナリ
按ニ云是蝋石 石膏ノ類ヲ云ナリ
凡テ四属アリ

又按ニ云毎属名義状質ヲ分ツ説アリ今コレヲ畧ス

其三アグリッサ者 山海ノ精液ニ因テ生シ年ヲ經ルニ随テ長スル者ナリ 其質火ヲ得テ変スルコトナキ者ナリ

按ニ云是雲母石麪ノ類ナリ

凡テ三属アリ

其四アレナァタ者 山氣ノ固ク聚テ成ル者ナリ 其質コレヲ砕テ砂トナルヘキモノナリ

按ニ云是砺石燧石馬瑙ノ類ナリ

凡テ三属アリ

其五アッグレカタ者 岩石ノ質堅硬ナル者ナリ

按ニ云是類廉断光澤ノ分アリ

凡テ一属アリ

ミ子ラノ部

ミ子ラ三部ニ分ツ一ニ曰サリヤ 二ニ曰スルフラ 三ニ曰メタッラ

其一サリヤ者 コレヲ舌ニ觸レテ或ハ鹹ク或ハ酸キ

味ヲナス者ナリ　其質水ニ煮テ溶化スル者ナリ
・桉ニ云是 消石 明礬ノ類ナリ
凡テ六属アリ
其二 スルフラ 者 火ニ逢テ 香臭ヲ發スル者ナリ
其質コレヲ焼テ或ハ煙ヲナシ或ハ燄ヲ発スル
者ナリ
桉ニ云是琥珀 硫黄ノ類ナリ
凡テ五属アリ
其三 メタッラ 者 土石中ニ蘊蔵スル者ナリ

其質火ヲ得テ溶化シ水ヲ得テ精粋堅利ヲ
ナス者ナリ
桉ニ云是七金ノ類ナリ
凡十二属アリ
ホッシリヤノ部
ホッシリヤ三部ニ分ツ 一ニ曰ペトリイカタ 二ニ曰コシ
クレタ 三ニ曰テッラ
其一 ペトリイカタ 者 諸物生類ノ形状ヲナス

者ナリ

・桉ニ云是石蟹 石蛤ノ類ナリ

凡テ七属アリ

其二コンクレカタ者漸ヲ以テ凝成スル者ナリ

桉ニ云是鮓荅 鍾乳ノ類ナリ

凡テ六属アリ

其三テッラ者諸土砂或ハ泥軟ナル者ナリ

桉ニ云是滑石 石脂ノ類ナリ

凡テ五属アリ

桉ニ云右三統十一部凡テ五十四属アリ属中品類ヲ分ツコト甚タ詳細ナリ然トイヘトモ其義ニ於テ未委ク暁達スルコト能ハス況ヤコレヲ物色スルニ至リ難シ只得テ時ニ見聞スルニ随テ其名称形状ヲ録スモノアリ而ノ是亦未タ正覈ナラサルカ為ニ其稱ヲ脱セザル而已

又云其原或ハ鱗介等ヨリ出テ全ク石ノ如クナル者アリ螺殻 即君子 瑇瑁ノ類ナリ則是此ノ三統ニ入ラス想ニ必別ニ自ラ鱗介ノ門中ニコレヲ収メ

タルナルヘシ他日其書ヲ得ルヲ俟テコレヲ捜求スヘシト云フ

于時

金石品目草稿完了　　前野良澤稿

火浣布考

一 武州秩父郡今山田郷中津川山中産石麻
方言イシワタ處々石罅中ニ有リ此地産ハ今麻
色白く光沢し青ミを帯ぶ潔白としおもてハ宜き
其縦（繊）文細く石の質柔くして粘滑の感あり
先日長井氏ニ於て余の見し所今ノ産ニ少シ異なるも
秩父産と全く同物ナリ當産の状未定ナリ
記上仕候處見合へられ度
一 甲州櫛形村同所今峰山産石麻方言柿の粉
石麪と同方言也此ハ岩中ニありて其色潔白
而して光沢ありて上品にして其外の又一種

土中石類の中にても都ては是を同泉より出れは
石綿蘭附ハ余り多く蘭ともいへは其ハ地中にても
蘭附ハ産不佳れハ稀に有之候
阿蘭陀にても石中及土中共より生る事少しもあらすとて
石麻亦麻の名同しく候

一 上州鷲山嶽産石麻 方言不窗鷲嶽ハ上州
妙義山榛名との際の源山にて土人鷲嶽の巣山と
申候にて岩に生れ不佳中ハ地産の石麻ハ灰色にて
粘滑の字少く蓋し松木の化石と存候 纖文
粗くして長く裂ケ申候得共一條ハ不足と存候

一 越後柏崎山中産石麻 方言詳ならす 此は鷲
嶽の産と同様にて 長サ二三寸 人佳の品なるへし
下品なる候 又同州二子山山中の産と申品は 品
に一段佳候 甲州産と同泉より出候 不産も大抵ハ
有之如申候

一 伊賀産石麻 黄白赤の三色あり候 石の貌
甚く 纖文ハ長くて 細く長く有之候 此地産の品ハ
粘土に似て粘性中に含み居申候 少々
不佳産 茂加山と云ふ申候 此地の品ハ有之候
萬石及取候

一 加賀越中両国の産無之[illegible]是ハ虫白
水ニて裂[illegible]
一 寛政石麻 蛮名ステイニフラス 羅甸アミアントス
寛政十年以前ニ出羽仙北ニ[illegible]色灰白にして[illegible]
[illegible]文[illegible]
[illegible]石の質ハ[illegible]
[illegible]一向[illegible]
[illegible]

一 火浣布考　前野良澤熹述

火浣布

按スルニ和蘭ニテ「オンブランデバアルリンネン」ト云「オンブランデハアル」トハ不焦ヲ云「リンネン」トハ布ヲ云ナリ是「アミアントス」ト云石ヲ製シテ織成ス布ナリ其汚レ垢ル時ハ火ニ入テ是ヲ焼ク則水ニテ浣タルカ如ク潔白ニナルト和蘭ノ説ニアリ支那ニテ名ツクル所モ亦此義ニ因ルモノナリ「アミアントス」一ニ「アスベストス」ト云（皆羅甸言ナリ）

アミアントス　即石麻

此石色白ク光澤アリテ石決明ノ白キ者ノ如シ石理

系ヲ束子タル如ク其形横截シタル木片ヲ重子タルカ
如シ其間ニ黒キ薄皮アリテコレヲ隔ツ（第一図第二図ノ如シ）
其質軟ニシテコレヲ分解スレハ細糸ノ如シ微細ナル支絡アリテ
相交リコレニテ連結シタルモノナリ（第三図ノ如シ）
製メ麻枲ノ如クニシテ交易スルモノアリ（第四図ノ如シ）
是ヲ以テ織テ布トシ或ハ燈燭ノ心トス即燈心草ヲ
用ルカ如シ或ハ罕ニ紙ニ造リタル者アリ用テ文字ヲ
書ス其布ハ手巾トシ或ハ卓上ニ敷ク巾等ニ用フ又
古昔羅馬國ノ葬礼ニ此布ヲ用ルコトアリ
又印度ノ法教ヲ奉スル者法服トスルモノアリ

一　凡此布汚レ垢クアル時ハ火ニ投シテ是ヲ焼ク其汚ルモ
ノ悉ク焼去テ常ノ布ヲ水ニテ浣タルカ如シ却テ潔白ナル
コト其初ヨリモ益レリ（第五図ノ如シ）

一　製法二法アリ一ハ止波里ノ法次ハ単殺得ノ法ナリ
（止波里単殺得皆地名後ニ出）一ニ云灰水ニ靛花ヲ加ヘテ
是ヲ煮タル時ハ其糸條枯燥セル如クニテ弥細クナル乃槌ヲ以テ
手ヲ軽ク徐ニ是ヲ打ハ悉解テ糸ノ如クナルナリコレヲ櫛ヲ
以テ梳シ遂ニ紡績メ布ニ織リ成シ是ヲ焼テ全キ石布
トナル也

一　又云先水ニ浸シ時ヲ経テ手ヲ以テ擘キ分チ是ヲ捫スル時ハ

即解テ其糸弥細クナリテ獣毛ノ如クニナル是ニ常ノ麻糸ヲ
交テ紡績シテ糸トナシ布ニ織リ乃烈火ニ入テ是ヲ焼リ
則麻糸悉ク焼失シテ全キ石布トナル再水ニ洗テ是ヲ
清ルナリ

一 此石欧邏巴内諸国ニ出ス入尓馬泥亜中処々ニ最多シ
亜細亜ノ内印度単殺得都尓格等ニ出ツ地中海ノ
東ニ止波里ト云島ニ出ル者上品トス

一 又欧邏巴中諸尓勿慈亜ニ出ル者其質脆クシテ折シ
砕ケ易シ是ヲ「ハルスアスベスト」ト号ス〈ハルスハ假ヲ云〉
「アスベスト」ハ「アスヘストス」ノ〈和蘭言ナリ〉 此石他国ニモ多ク出ル
処アリ〈本邦ニ出ルモノ亦此類ナルヘシ〉

一 アミアントス 諸毒ヲ解シ頭垢ヲ去リ白帯下ヲ治ス
軟膏ニ調テ手ニ塗シハ熾火ヲ握テ爛レス〈軟膏ノ方ヲ載セス〉

一ニ云此石薬用ニ得効鮮シト云フ説アリ凡医方中是ヲ
用ルモノ罕ナリ

圖一

圖二

甲乙ハ黒膜ナリ
丙丙ハ細條白色トシテ緑ヲ帯ル者ナリ
丁丁ハ黒膜ノ腸ル處ナリ
戊ハ爬キ取リタル者ナリ

圖五

圖三

圖四

和蘭詋言畧　草稿

和蘭（アムステルダムノ醫）博士ロデウエイキ米越爾（メイエル）千七百四十五年ニウヲルデンシカット三幕ヲ著ス其下編古言ヲ輯メ今言コレヲ訳シタルモノ、中ニ間ニ其言義ヲ詋モノアリ今コレヲ摭摭シテ其詋ヲ譯述シ以テ同志ニ示スト云時寛政庚戌ノ秋九月前野良澤熹識

A.

古ハA.ノ一字ニテ発言ノ辞トナス物名ノ先ニ云フモノ後世ノeenニ同シキナリ即Amanハeen man. Apaardハeen paard. 等ノ義トス

又態言ノ前ニ加ヘテ一言トスルモノアリ是ギリイキスノ反義ノ例ニ従フナリ即後世onヲ用ル義ノ如シAmagtigハonmagtig. Awijsハonwijs. 等ノ義トス

然是ハ其原Au.ノ二音ナリAumagtig, Auwijs. 等ヲ上ノ如ク短呼シテA一音ニ呼為シタルナリ且Auモ亦転音ノ言ニテ正ニハAve三字ノ二音ナリ

是 Ou ヲ Ove ニ用ルモノ有ルト等シ須ク下ノ Au, Ave, Ou, Ove. ヲ合セ考フヘシ

Aa, Aade, Ee.

Aa ハ古ノドイツ言ニテ水ヲ云ナリ和蘭尚コレニ従フモノアリ Aa モ Ee モ通シテ wate„ring, wate„zig. ト譯シテ皆川流ヲ云フナリ即 wyd„Aa, Noo„rd„Aa, Hid„den„Ee, Zie„rik„Ee. 等皆川ノ名ナリ又 Ee„land. 島ヲ云フ後世 Ei„land. 或ハ wate„zlan„d モ云ナリ是ハ水ヲ云フ義ニ従フナリ

Aaft.

今云 Aagt, Agt, Egt. ナリ是ハ f ヲ g ト成ハ轉音言ナリ kraft, 今 Kra„gt. gra„ft ヲ今 gra„gt ト云カ如キモノナリ

Aatsch.

verkee„rt, slink„sch.

是言ハ Ave„rech„tsch. ノ省声ノ再轉シタルニテ正ニハ Aver. ト rech„tsch. トノ二合言ナリ Aver ハ Over ナリ即 Over„rech„tsch ヲ云ナリ尚下ノ Ave„rech„tsch ヲ見ルヘシ

Aal.

laatst, uiterst, gantsch.

此言單ニ云フモノ希ナリ但二合言トナスモノ Aal„einde, Aal„dui„tsch, Aal„Oud. 等ナリ〔按ルニ

Aalduitsch.

ganschlyk„ duits.

此二合言上ノ釈言ノ義ヲ取ルモノ本書ニ出ル下ノ如シ.

Aaleind.

uiteinde, uiterste, einde.

Aallijk.

gansche„lyk, t'eene„maal.

〔按ルニ上ノ訳言 laa„tst. ノ義ヲ用ルモノハ Aal„eind ノ言ナルヘシ

Aaloud.

Zeeroud, gansch„ oud, over„oud.

Allerma„lk

yder, yder„een, Altema„al.

是 Alle ト malk ト；二合言ナリ下ノ malk ノ條ヲ見ルヘシ

Am.

Voedste, rheer, een heer die bes, tiert en voedt.

此属言 Amba, cht. Am, man, Amba, Staadt, Am, mira, al. 等ナリ

〔按スルニ Voed, ster ハ乳母ナリ Heer ハ君ナリ是其撫育ノ事ヨリ假借セル言ナリ然
乳母ノ古言ヲ Am, ma ト云是君ノ民ヲ養フノ義ト互ニ通シテ意義ヲ用ルナリ
又和蘭小児ヨリ母ヲ呼テ Ma, ma ト云ヒ乳ヲ mam ト云モノ皆此古言ニ因ルナリ〕

Ambacht.

gildt.

此古言当初用ル所ハ

pligt, Ampt, Reehts, gebied, Rechts, ban.

又オンドイツ言ニハ

Juris, dictie.

是数多ノ村落ノ部ヲ分チ各其主長ヲ立ツルモノ其部ヲ呼ノ言ナリ
其長ヲ Amba, chts, Heer. ト云ナリ フラアンデレン〔チデルドイツ十州ノ内名〕ニテハ四邑已上オランド
ニテハ二邑已上ヲ分チテ部ヲ為シ各長ヲ立ツ〔其称呼上ノ言ノ如シ〕然ルニ後世此義ヲ假テ
諸工匠ノ分部主長ノ称呼トナルモノナリ

Ameer, Ameer, Stad.

Oever, Strand, boord van Zee ofte een meer.

此言 A ニ因テ meer 又 Stad ヲ接シテ云フ會意ノ言ナリ A ハ Are ナリ
即傍ノ義アリ meer ハ湖ナリ 湖傍ノ地ヲ云 又 Stad ヲ加ルモ只 Stad 一處ヲ云ナリ
共ニ湖及海ノ邊ト上ニ人ノ行住スヘキ地ヲ云フナリ

Amery

Oogen, blik, korte, Stond.

此言 Are. ト maria. ト二言ヲ急呼スルモノナリ〔按スルニ
Are ハ Are, ze ヨリ来テ尊敬ノ称呼ナル邏瑪ノ言ニ出
タルナルヘシ 此二言合呼モノ浮屠氏ノ念佛ニ等シキモノナルヘシ下ノ説及次ノ言
ヲ以テコレヲ推テ知ルヘシ〕
即コレヲ称スル一念ノ間ヲ云フ又コレヨリ轉シ来ル言アリ次ノ如シ

Ame, rin, g.

上ノ Ame, ry ノ属言ナリ
〔按スルニ假令ハ Ame, ry ハ名ナリ其言尾ニ声ヲ添ヘテ

コレヲ称スル義トナルナリ」後世 Ame-zing-styd. ト云テ〔即称名ノ間ヲ云〕短時間ヲ云
又後ニ至テ tyd ヲ畧シテ只 Ame-zing. ト而已云テ oogen-blik, 又 zeer-lut-tel, tyds. 氏云ニ當ルナリ〔lut-tel. ハ僅少ヲ云ナリ〕

Amman.

Schout, Recht, Overste.

此言 Am ト man トノ二言ノ會意ナリ〔按スルニ Am ハ上ニ出 man ハ丈夫ヲ云又官長ヲモ称ス 本言 此釋言等ノ官長ヲ称スルナリ 皆民ヲ治理スルノ官ニシテ Am ノ義ニ係ルモノナリ」

或云 ホオゴドイツノ言ニ Alt. ト云アリ 是オランド言ニ oud. ト云ニ當ル コレヲ man ニ合シテ省声 Al-man トナル 乃雅音ニコレヲ呼フ时ハ自ラ Am-man ト成ナリ
〔按スルニ オランドノ説ニ L 字本上顎音ナレ圧 若シハ他字ニ連ナテ舌頭音ニ轉スルモノアルノ義ヲ云ヘリ 故ニ粗暴ニコレヲ呼フ时ハ再轉シテ巻舌 R 字ノ音ニ混シ易シ 乃コレヲ正呼スル时ハ次ノ字ノ m ノ合唇呼ニ混同シテ温雅ノ音ヲ成スナリ 是自然ノ呼勢ナリ」

Ampt.

een be-diening.

此言或ハ村落ノ部ヲ称スル上ノ Am-bach-t. ト通ス 其村邑ノ公事ヲ治ル人ヲ Am-man ト 義上ニ出タリ

Au.

後世轉シテ官ニ仕ルノ通称トナリタリ

Af. zon-der, van.

二合言ニアルモノハ Ave 畧ナリ ou ヲ ove ニ用ルカ如シ

此釈言ノ義ニ用ルモノ オランドノ on ニ甚ヲ等キナリ Aú-waa-rd, oú-waard ハ on-wa-ard. ナリ Au-wys, oú-wys. ハ on-wys. ノ義ナリ

Auwaa-rdig.

gram-storig, belgzu-chtig, Qualyk-nemende.

此言後世訛謬シテ Aal-waa-rdig, 又 Aal-werig トス 然ニ是ハ

Ave.

af, van.

Au ト waardig トノ二合言ナリ
古フラアムスニテ合連言ニ用ルニ Au トス 又上古ニハ Au ト
共ニ af ノ義ニ用ウ 後世 on 又 wan ニ用ウ
又オランドノ Af ハ此 Ave ノ e ヲ省ケルモノニシテ av 即 af トナルナリ

Aven.

wegh, gaan

此言ヨリ Aven ヲ d. ノ言来ル 是天日ト昼時ト往去ルヲ云
avond ニハ非ルナリ
按スルニ本書ヨリ百年前ノウヲルデンブークニハ
Aven d. ノ言ヲ載テ夕暮ノ義トス

Averecht.

Onrecht, verkeer, Slinksch.

或 Aver, recht ト云 是二合言ニテ Aver ハ over ナリ 即 over, recht.
ニシテ正直ニ反對シタル斜曲ノ意アリ 且 Aver ハ tegen ナリ
是亦反辭ナリ 又 Ave ト recht トノ二合言ニテ Ave ハ on 𪜈 wan 𪜈
Af 𪜈 釈ス コレニ recht ヲ合スレハ on, recht, wan, recht ノ義ナリ

Averwys.

onwys, zot, dwaas.

Aver ト wys トノ二合言 俗呼ニ over, wys. 雅呼 Ave, wys ニシテ
即 on, wys, wan, wys. ナリ 是亦 Ave ヲ on 𪜈 wan 𪜈 釈ス
ヘシ 又 over ノ義ヲ以テスル時ハ tegen ト wys ノ二合言トシテ會意ノ義ヲ取テ釋ス
ヘキナリ

Averwittigh.

Zinneloos, dwaas.

Wittigh ハ witzigh. 𪜈云テホーゴドイツニテ wys. ヲ云ナリ Aver ハ tegen ナリ
又 Ave 𪜈 通シテ on 𪜈 wan 𪜈 意ヲ會スヘキナリ

Avezaaghen.

Ongerymde, en Zotte grollen vertellen.

Ave 即 on, wan. ノ義ヲ用テ可笑ノ意ヲナス
Zaaghen ハホオゴドイツニテ Zeggen ノ義トス grollen ハ
舊腐ノ敗物ヲ云 愚昧ニシテ無益ノ説話ヲナスノ意ナリ

Awawerdt.

onwaard, onweardig.

A ハ on ニシテ Aü, waard, oü, waard. ナリ

Awegh.

Afweg, onweg, eenpla, ats bui, ten den reehten weg.

是二合言 A、on 又 af ナリ

Bal.

quaad, onnut.

Bald.

haastig, inder, yl, in 't ko, rt, met der haast.

ホオゴトイツノ言ナリ

又子デルドイツ

古言ニ Sto, ut, 氏 bou, t. 氏 云義ナリ

或云上ノ言ハ次ノ言ヨリ出 即 bald ト daa, digh.

Baldaadigh,

Balddaadigh.

Misdadig, quaadt dadig, Stoutdadig, Zoekeloos.

ト二合會意ノ言ナリ

又 Bal 即 qua, ad, ノ義ヨリ出ル氏云フナリ

El.

aal.

此言ヨリ出テ鰻魚ヲ捕ル具ヲ El, gher. ト云 又 an, der 氏 訳ス

ic, man, del. 氏 言ハ iman, d An, ders. 氏 義ナリ 別ニ或人ノ有ルヲ云

Elle, rs, El, ders.

op een an, dere pla, ats.

別ノ處ニ在ルヲ云ナリ

Ellendigen.

bannen.

配流ノ古言ナリ 此言 El, len, dt, ノ言ヨリ轉スナリ El ト land ト二合言ニテ別州ヲ云ナリ 即 bal, lig, scha, p 氏

古言ニコレヲ云テ別州ヘ送ラレタル流人ヲ云ナリ

〔按スルニ此古言ヲ今オランドノ言ニ貧妻不遇艱難ノ義ヲ云ナリ或ハ 二L字ヲ省キ一字用ルモノ多ク見ユタリ〕

Ghoom.

bewa, ring, Zorg, Achte.

此属言 Ghoom, neemen.

in achte neemen.

又此属言 bruide, ghoom. 新婦ニ當 アリ brui, d. ハ

Ghouw.

Land, land, bouw, land, schap.

恭敬ノ心ヲ持シテ夫君ニ事フヘキノ義ニ因テ夫婿ヲ称ルノ言トスルナリ

此ヨリ出テ今尚 郡縣ニコレヲ称ス boonegouw, heene—, 声轉 Oostergoe, Wester—. 等ノ地名アリ

Hinden, Hinder.

terügge, Achter, na.

又 Hin,der ヲ belet,sel. 𪜈譯ス 是ハ terüg,ge ト云テ先ツ前ヘ往テ而後後ヘ向テ還ルヲ云 其トキ背後ニ物アリテ還ルニ障妨スルノ意ニ係ル

Ho, Hoo.

hoog

此言ヨリ ho,vaa,rdig, homoe,d. 等ノ言出タリ。

Houd, Hold, Huld.

gonstig, gene,gen, Vriend.

或ハ Hou, en Houw 𪜈記スモノアリ 是ヨリシテ Houw en Trouw 又 Ho,uwen, Ho,uwe,lyke, 𪜈ナルナリ 是婚姻ハ姻篤切當ニ親ヲ結ヘキノ意ヲ會スルモノナリ

Houde, Haude.

Rok, Schil, pelle.

本ト果木等ノ皮殻ヲ云 皆其内穀實等ヲ包藏スル者ナリ（按スルニ 本言ヲ用ルモノ保持含容ノ義トナスモノ右ノ轉用ナルベシ

Hure.

een hoer

此ヨリ通シテ雇役ノ類諸物𪜈ニ價ヲ得テ借与スルノ義ヲ云フ ver,huu,zt, ver,hoe,zd.（按スルニ Huu,r. モ此轉音ナリ）

Inheemsch, Inheimsch.

in landsch.

此二合會意ノ言ナリ in ハ内ナリ hei,m ハ家居ヲ云 古言ナリ（按スルニ 其國内ニ住[illegible] 通シテ諸物品ニモコレヲ云ナリ）此反對言ニ uit,heim,sch, 今云 uit,land,sch. 他邦又外國ヲ云ナリ（按スルニ 國人出テ外邦ニ居ル者ヲ指テモコレヲ云フナリ

Ley.

Weg, Wijs, geda,ante, Slag.

今ニ用ルモノ meni,ger,lei, veel,der,lei, eene,zlei. 等ニ

Malk.

iegelyk, iederéén

met ト elk トノ二合轉音言ナリ コレニ又 an,der. ヲ加ルモノ次ノ如シ

Malkan,der.

Onderzig, onderling, de eenden ander.

是三合言ナリ 又 malk ト ander ト二合言𪜈スヘシ（按スルニ 各別ナルモノ相互ニ合タル上ヨリ意ヲ會スルモノナリ）

Mark.

Landpaal, Landscheyteken, Zyksuit, einden, ban, rechtsban, grootlandschap.
又
Merk, een teken,
又
een Standaart,

vaandel, banier.

此諸言ハ land,paal. ヨリ假借シタルモノナリ古ハ原野州縣共ニ其分界スヘキ處ニハ石或ハ榜ヲ建ツ Mar, ト名ク又国ノ境ニモコレヲ建ツルナリ

デンマルカ、ヒンマルカ、等ノ名コレヨリ出タルナリ

Mid.

half, mid,den, mid,del.

mid,dag, mid,nacht, mid,lente. 等此属言ナリ

Ne.

ne, en, nie,t.

此言ヲ言頭ニ加フレハ反辭又不然ノ義トナル

Ne,

iemand, ergens, iets, oyt, en.

等ニ加レハ

niemand, nergens, niets, nooyt, neen.

等ノ言トナルナリ

Ne, en.

古ノ gheen ナリ是 Ne 即 niet ト een トノ二合言ノ會意ナリ

Oor, Or.

groot, uitstekende, Oude, Voornem, bovenste.

是古言ノ over ヨリ轉シ来ル言ナリ
（按ニ古言 ore ト云ハ voor 𪜈 een 𪜈 meer dan een 𪜈云義ナレハ則音モ義モ轉シタルナリ）

後世此一言ノミニテハ用ルヿナシ二合言ニハ oor,aate, oor,baar, oor,deel, oor,zaak 等ノ言アリ

（按スルニ此古言三義アリ一ハ oore ト通シ銀鑛二ハ oir ト通シ後胤,績名三ハ Or 即此ニ訳セルノ義ナリ

或書ニ由来スル所ヲ oir,sp,ron, ト云モノアリ是ハ後胤續傳ノ義ニ係ルナルヘシ

Ove, Ou.

ove, 下畧ナリ Au ト Ave トノ如シ af, ノ義アリ如此前ニ加ル言トナス時ハ on, ノ義𪜈ナルナリ

Ove, Ave.

af, von.

尚 ou, au, ave, 條ヲ合セ考フヘシ

Quik.

dier, leven,dig dier, vee, beesten.
又
Levende, levendig, vlugh, gaauw, rap.

後世此言ヲ用ルモノ持出言

（即言尾ニ ste ノ二音ヲ添ルモノ）ニ係テ意ヲ會スルモノ quik, zilver, quik, staart. 等ノ言アリ

Schap.

plicht, ampt, werk, dienst.

又

daad. werking, doening, goeddienst, bedryf.

此言後世草言ニ用ルコトナシ但其義ヲ取テ言尾ニ接スル者 baljouwschap, schoutschap, schepenschap, manschap. 等ナリ 又 vriendschap, borgerschap, dronkenschap, maagschap. 等ナリ 又古義ニ

Spinde, spijskamer.

ニ云モアリ Schapraade, 又 Schaprecde トモ云フ 古言コレヨリ出タリ

又古言 Schappe, Schape. ニ通シ用ウ 其義ハ

Vorm, gestalte.

ナリ 此ヨリ出ル古言 Schappigh, Schappelyk.

welgemaakt,

geschikt, betaamlyk.

ノ義ナリ

Schappen.

doen, bedryven.

此属言 koopmanschappen, brandschappen. 等ナリ

Scheel.

deksel.

此言或ハ Schaale. トモ呼フ hoofdscheel, oogscheel 等其属言ナリ

Twy, Twei.

twee

此属言 twyffel, twiffel. トモ云フ

Twisschen.

tusschen

（按スルニ是点ニテ義ヨリ出タリ其）餘 twist. twi, Sten 等モ此属言ナルヘシ 皆一決一和セサルノ義ニ係ルナルヘシ

Wan.

gebek, behoefte, gebrek, kelykheid.

此属言 wangebruik, wangelof, wangonst, wanhoop, wantrouw. 等ナリ

Werf, werve

daadt, doening.

此言合言ニ用ルモノ eenwerf, tweewerf, meenigwerf. 等ナリ

Zeem.

[honig]

此属言 Zeemsch, leeder, Zeemen, leeder. ノ類ナリ

Ziek 合言ニ用ル時 [begeerig, graatig.] ノ義アリ manziek, vrouziek, Speelziek. 等ナリ

Zolik, Zolk.

[Zulk]

此古言ハ二合言ナリ Zo ト lyk 即 gelyk トノ會意ナリ

（一按ルニ Zul, ナハ其轉声ナルヘシ）